

受入担当研究室	港湾・沿岸海洋研究部 港湾・沿岸防災研究室
研究室HP	https://www.ysk.nilim.go.jp/kakubu/engan/engan/engan1.htm
実習期間	7月1日(火)～9月30日(火) (最低2週間から受入れが可能)
人数	2名
受入れ対象	大学又は高専
実習テーマ	港湾における津波・高潮・波浪の確率評価や気候変動対策等についての調査研究
実習内容	(1)気候変動を踏まえた津波・高潮・波浪の確率評価 ●多数シナリオに基づく津波リスクの確率評価、高潮・波浪によるリスクの確率評価を検討する。また、必要に応じて気候変動の影響評価も考慮する。 (2)港湾施設の津波被害評価 ●東北地方太平洋沖地震津波による港湾施設の津波被害実績データを用いて、津波高等に応じた被害確率を評価する関数(フラジリティ曲線)を算定する。 (3)コンテナの耐風対策・漂流対策 ●コンテナを対象とした模型実験の結果を用いて、コンテナの耐風対策・漂流対策に必要なデータを解析する。また、必要に応じて実験施設(台風防災実験水路)を用いた実験を実施する。 上記3項目のうち1～2項目を想定しているが、本人の希望を踏まえ、当研究室の研究テーマから実習項目を最終的に決定する。